

2022年1月度 高島屋店頭売上速報

■ 国内百貨店売上高 (前年比 単位:%)

大 阪 店	+23.6	立 川 店	+11.0
堺 店	+2.8	大 宮 店	+4.7
京 都 店 ※1	+19.6	柏 店 ※1	+12.4
泉 北 店	△1.5	(株) 高 島 屋 各 店 計	+22.9
日 本 橋 店	+25.8	岡 山 高 島 屋	+10.0 ※2
横 浜 店 ※1	+31.5	岐 阜 高 島 屋	+9.3
新 宿 店	+28.0	高 崎 高 島 屋	+14.1
玉 川 店	+22.5	(株) 高 島 屋 各 店 および 国内百貨店子会社計	+21.9

※1. 京都店は「洛西店」、横浜店は「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」、柏店は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」の売上高をそれぞれ含みます。

※2. 2021年2月に営業を終了した「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」の売上を含む前年実績との対比です。

■ 概況

○1月度の店頭売上は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けましたが、前年の緊急事態宣言による一部店舗の

営業時間短縮や外出自粛影響の反動に加え、高額品の好調が継続していることなどから、前年実績を上回りました。

店頭売上	前年比 +21.9%	前々年比 △14.2%
免税売上	前年比 +62.6%	前々年比 △78.4%
免税を除いた店頭売上	前年比 +21.3%	前々年比 △ 8.9%

○店舗別売上では、泉北店を除く店舗が前年実績を上回りました。

○商品別売上（当社分類による15店舗ベース）では、サービス営業を除く全商品群が前年実績を上回りました。

以 上